



平成 21 年 9 月 1 日

各 位

会 社 名 シルバーオックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 西崎 保孝
(コード：8024、東証・大証第 1 部)
問合せ先 取締役業務部長 大橋 等
(TEL. 06-6345-7650)

破産手続開始申立の決議に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 9 月 1 日午前 7 時開催の取締役会において、破産手続開始の申立てを行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

このような事態になり、株主様はじめ、多くの関係者の皆様には多大なるご迷惑をお掛けすることとなり、誠に申し訳なく深くお詫び申し上げます。

記

1. 申立ての理由

当社は、昭和 23 年 8 月に内外衣料製品株式会社として設立し、爾来総合衣料のメーカーとしてインナーウェアからアウターウェアまで幅広い商品展開と多くの小売業を販路として業容を拡大してまいりました。この間、昭和 38 年 8 月には大阪証券取引所市場第 2 部に上場、平成 10 年 12 月には東京証券取引所市場第 2 部に上場し、平成 12 年 3 月期には売上高も 45,091 百万円の最高売上を達成するなどして、同 12 年 3 月には東京証券取引所、大阪証券取引所市場第 1 部への指定も受けました。

ところが、平成 12 年 3 月期をピークに消費の低迷による大手流通業の不振、消費者の購買行動の変化などに機敏な対応をしきれず、売上は減少し続け平成 21 年 3 月期には売上が 13,435 百万円までになりました。

かかる状況下、平成 16 年には東京支店、平成 19 年には大阪本社、平成 20 年には市川・大東の商品センターの不動産売却などのほか、平成 19 年には早期退職の実施、役員退職慰労金制度の廃止、既存の役員退職慰労金の免除を受けるなど経費削減と財務体質の健全化に努めてまいりましたが、売上の減少が進展したため業績悪化に歯止めが掛からず、手元資金の不足をきたし平成 21 年 7 月 15 日に約束手形の不渡り（第 1 回目）を出すに至りました。

このような中で、当社は、平成 21 年 7 月 22 日には連結子会社である株式会社イン・アウトの株式を株式会社サトーに全部譲渡し、また、物流子会社に関しましても海外物流事業会社 2 社（喜楽客思紡織品(上海)有限公司及び青島喜楽客思服装有限公司）の出資持分譲渡について、平成 21 年 8 月 13 日に佐川グローバルロジスティクス株式会社への譲渡契約の締結を行っております。

しかしながら、これらの株式譲渡等が実施されましても、完了までの間の資金については金融機関等からの融資等の交渉が進まず、現時点において運転資金の不足することが明らかになったため、今後の当社の事業の継続を断念し、破産手続により清算することを決断いたしました。

2. 負債総額

57 億円（概算 平成 21 年 9 月 1 日現在）

3. 今後の見通し

今後につきましては、本日、直ちに大阪地方裁判所に申立てを行い、破産手続開始が決定される見込みです。

以 上